

採用関係Q & A

Q 2

転勤はありますか？

A 2

本部（東京）に採用された後、原則、キャリアアップのために地方事務所勤務を経験してもらうことになります。

転居を伴う異動の場合は、家庭の事情等が考慮されます。

Q 4

出向や人事交流、留学はありますか？

A 4

国土交通省への出向、研究機関との人事交流、留学などが考えられます。

これまで、一般職事務採用者は、観光庁、鉄道局や海難審判所への出向、留学の実績があります。

Q 5

仕事と家庭・趣味の両立はできますか？

A 5

テレワーク、フレックス勤務、育児・介護休業などの制度のほか、ゆう活、プレミアムフライデー等を積極的に励行し、ワークライフバランスを実現しています。

Q 1

事故調査業務は、専門性が高そうですが、一般職技術でなくても調査官になれますか？

A 1

一般職技術の方は、出向や人事交流、一定の業務経験や研修受講を経て、調査官に任用されますが、一般職事務の方よりも早く調査官に任用される可能性が高いです。

一般職事務の方は、地方事務所や総務課などの管理部門で活躍していただくとともに、一定の業務経験や研修受講等を経て、適性を考慮の上、調査官に任用されます。

Q 3

どんな研修制度がありますか？

A 3

初任者向けの研修があり、その後、事務職や事故調査の業務スキルを養うための研修が用意されています。また、人事院主催の研修にも参加し、職務経験や役職に応じた知識を習得します。

Q 6

運輸安全委員会についてもっと詳しく知りたい場合はどうすればいいですか？

A 6

業務説明会に参加いただき、疑問や不安を解消してはいかがでしょうか。業務説明会の開催については、運輸安全委員会のホームページに掲載します。